百の歴史を、千の未来へ
千葉市制100周年

教育だよりちば

EDUCATION of CHIBA CITY

2021年（令和3年） 4月号

VOL.122

●発行：千葉市教育委員会 ●編集：教育総務部企画課 〒260-8730 千葉市中央区問屋町1番35号 TEL：043-245-5908 FAX：043-245-5988
●「教育だよりちば」は、年4回（4月・7月・10月・1月）発行。HPやスマホアプリでも閲覧できます。 教育だよりちば 検索

令和3年度 教育関係の主な取組み

新年度予算で取り組む教育関係の主な事業について紹介します。

2・3面へ続く →

教育環境の整備

エレベーターの設置

階段昇降の困難な児童生徒等が在籍または入学予定の学校にエレベーターを設置し、学校生活の向上を図ります。

学校教育の充実

小学校における専科指導のための講師配置

専門性の高い指導を行うとともに、学級担任が児童と向き合う時間を確保するため、専科指導のための講師を増員し、全市立小学校に配置します。

生涯学習の推進

子どもたちの放課後の充実

子どもたちの放課後に、安全・安心な居場所と学びのきっかけを提供するアフタースクール事業を推進します。

教育長
磯野（いその） 和美（かずよし）

新たに３校の統合校が誕生し、小・中・高・特別支援学校167校で令和３年度がスタートしました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、長期間の休校や行事縮減など、学校生活への影響が大きい１年となりました。そうした中、各学校とも子どもたちのために保護者の理解・支援を得て、各種行事に工夫を凝らし、可能な限り取り組みました。今年度も同様に感染防止に努めながら、子どもたちにとって実りある教育活動を進めていきます。

今年度は、小学校に続いて中学校でも、新たな学習指導要領が全面実施となりました。「社会に開かれた教育課程」をキーワードに、主体的・対話的で深い学びを目指した授業改善に取り組むとともに、キャリア教育の充実をはじめとして「豊かな人生の実現や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力の育成」に向け、各学校の特色を生かした教育活動を展開していきます。

また、専門性の高い指導を実施するとともに、小学校における専科指導のための講師の増員やＩＣＴ支援員の全市立小・中・特別支援学校への配置、スクール・サポート・スタッフの大幅増員など、人的環境を整備し、一人ひとりへのきめ細かな支援や、教員の負担軽減に取り組みます。

学校施設においては、老朽化対策やトイレ改修などを計画的に進めるほか、階段昇降に困難を伴う児童生徒等が在籍または入学予定の学校にエレベーターを設置するなど、施設の環境整備に取り組みます。生涯学習分野においても、アフタースクールの実施校を拡大するなどの取組みを進めます。

今後も、学校・家庭・地域・行政が連携し、子どもたちにとって安全で安心な教育環境づくりを進めるとともに、ＩＣＴ環境を活用した新しいスタイルの学校教育で、質の高い教育を目指してまいります。市民の皆さまには、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

目次

P2 教育関係の主な取組み　P4 新学習指導要領／稲毛国際中等教育学校　P5 ＧＩＧＡスクール構想
P6 千城台みらい小学校、大宮小学校、高洲中学校開校　P7 子ども読書推進計画／給食調理員募集　P8 縄文春まつり／未来の科学者育成プログラム